



編集発行 愛の園後援会 和歌山県西牟婁郡上富田町生馬 TEL 0739-47-1234 49-2103 振替 00920-24155

いつの時代にも 夢を忘れず!

会長 上羽 寛

遠くに青い海が美しく眺められる地に移転して来て、三年が経過しました。先日、役員会で施設入居者等の状況報告を聞き、順調に運営されているとのこと。移転を積極的に推進した一人として嬉しく思いました。

私は長年、青少年の育成活動に携わって、幼児から二十歳位の方々と多く接しています。子供達は、その時々の時にすばらしい夢を持っていきます。その夢に向かって日々、目標をたて努力する子。単なる夢に終わる子。様々です。ある中学一年生の少女と出会うことが出来ました。

彼女は幼い頃に母親を病気で亡くし、そしてまた、父親をも病気で亡くし、現在ある自分のこと、そして将来の生き方や夢を体験を通して語ってくれました。父や母が目の前で苦しんでいる姿を見て、心に深い深い傷を負い、苦しくて一生抜けだせないのかと思つたそうです。

しかし、自分が身をもって体験したことを現場で活かせる仕事に就

きたいと強く思うようになってきたそうです。彼女は「悲しくて辛かったけれど、経験したことを無駄にせず、人のために役立つにしたいです。みんなを笑顔にしてあげるのが私のつとめだ」と思っています。……私は本当にこの世界中に笑顔があふれることを願います。天国にいる父と母に誓つて、「……」と締めくくつてくれました。

すごく感動し涙を堪えるのが必死でした。少女はこの十三年間にすごい体験をしたんだなあと思っています。その体験を将来の自分の夢に置き換えて、生活している姿は人間として、美しく見えまうと思います。

十代、二十代……七十年代、八十代それぞれの時代を生きていくため、夢は必要だと思います。夢を実現するためには理想をもち、目標を具体化していく強い意志が必要になります。夢が叶うか、叶わないか、疑心暗鬼するよりも、まずは目標をもって生活することです。いつの時代においても夢をもって生活することが大切だと思います。

後援会だよりの担当者堀さんから「理事長さん原稿お願いします」と封筒を渡されました。咄嗟にしゃべる事、書く事の苦手な私は「よわったなあ どうしよう」との思いに気が沈みましたが、常時愛の園にいるわけにいかない私にとって、愛の園を支えて下さっている後援会の方たちと顔を合わせてお話しする機会も、御礼を申し上げる機会もないのですから、それがかなうのは年に一度発行される会報を通じてしか御礼を申し上げられないのだから苦手等と言つてはならないと思ひ直しました。

私も愛の園で三年目を迎えます。浅い経験を通じてですが、御縁あつてここが「終の棲家」となつた入居者の御世話委会ねは必要だと思ひます。夢比べようもない尊いものだ、折りに触れ認識させられ、頭張つて下さっている職員の方達に感謝しています。明治・大正・昭和・平成と生きて来られた方達の中には、今の私達には想像もつかない

感謝

理事長 宮崎 修女



辛い経験、御苦労をなさつた方達も多く、よく生き抜いてこられたと頭が下がりますし、又夫々色々と不自由な面をかかえておられ、一人ひとり必要とされるのが違います。

その入居者の方達がいつも安心して生活して頂けるよう心から願つています。私達職員がお互いを尊重し合い、夫々の働きを理解し合い、多岐に亘る部署の、よい連携プレーがあつてこそ、そこに入居者の方たちの安心があり、幸せがかかつていいると思ひます。

定年退職なさつた、あなベテランの介護士さん、御自分の経験の中から「上に立たされた人には、がんばつてよ、私達が支えるから……」後輩の人達には、大丈夫、一緒にがんばろうな」との言葉に支えられたから大変な仕事もやって来られた。家庭と仕事を両立させながら懸命に働く自分たちにとって、お互いの支え合いが一番大切なものだと思つた話をし下さしました。

現場で御苦労なさり、任務を遂行なさつた方の言葉の重みがありました。そして先輩の方達がよいものを築いて下さり今の愛の園がある。今私達はその中に生かされているし、それを継続してこそ「キリストの愛を以つて互いに仕える」の精神が生かされる愛の園なのだと思ひます。色々な難しい問題をかかえながらも、後援会の方々の物心共の心強い御支えが愛の園の円滑な運営にどれ程大きな力になって頂いているか計り知れません。唯々感謝です。お一人おひとりに御

礼を申し上げたい気持ち一杯ですが、それがかなわず残念です。どうぞい申し上げます。感謝をこめて。

このたび、上羽会長の推薦で、はからずも役員として名を連ねさせて頂くこととなりました。宜しくお願い致します。

日頃、ボランティア活動に積極的に取り組んでおられる上羽会長に声をかけて頂いたのも何かの御縁と思ひ、微力ではありませんが力添えになる様になんばつていきたいと思ひます。

何度か愛の園を訪問させて頂いておりましたが、明るく、広い清潔感あふれる施設と合わせて職員

の皆さまの笑顔の挨拶に接します。

「愛の園」後援会だよりを讀ませて頂くにつけて、理事長、園長、そして職員の方々の献身的な取り組みの中で、日々質の向上をめざし業務に臨んでおられる姿を、入居者の方々の利用者の方々の感謝の言葉が伝えておられます。

何もわからない事はありますが、追々学習していきたいと思ひますので、皆様方の御支援、ご協力をお願い申し上げます。

愛の園もユニットケアを学び始めた開設前から、新しいケアの考えや方法に悩みながらも取り組んだ開設直後を振り返り、現在のケアがユニットケアに求められる願いと品質を実現できているのか、自分たちの手で丁寧に検証して必要な軌道修正を行い、次のステージに進んでいきたいと思つております。

後援会員の皆様からも率直なご意見やご要望をお聞かせいただければ幸いです。



春の遠足 (アドベンチャーワールド) 月に一度来てくれるワンちゃん達

四年目のユニットケア

園長 武藤 直二

二〇〇五年八月に発行された後援会だよりで、

愛の園の改築着手をご報告しました。その中で、

「感謝の日々」

シヨートステイ利用者ご家族
藤 畑 静 代

母が愛の園のシヨートステイを利用して頂くようになってしまもなく一年になろうとしています。

今では母もすっかり慣れて、愛の園から帰った時には園での出来事を熱心に話してくれ、私も「シヨートステイでの経過報告」を一緒に見ながら身体のことや母の様子が分かり、何よりも楽しそうに報告してくれる母を見るのは嬉しいかぎりです。

母は現在89歳、要介護4で職員の方には大変なご苦労をおかけしていると思いますが、母を一人の人間として(女性として)尊重してくれて、身体のことにも注意深く見てくれていることに本当にありがたく思っています。

と大層喜び、ある時は歩行困難な母の両足の浮腫を用具を使って治療して下さい、今ではすっかり足も治り母も大満足です。

私の夫は自宅での病氣療養中なのですが、母がシヨートステイにお世話になっている間は、母のことは全く気にせずに夫の受診や治療に専念できるのも愛の園のお陰と深く感謝しております。

母を愛の園につないでくれたケアマネージャーさんや母を支えてくれている職員の方には言葉では言い尽くせない感謝の気持ちでいっぱいです。



贈呈式参加者

贈呈車両

短歌教室より

お八つにと井戸より上げし西瓜食う

種子腹につけ裸の男の子

吾子よりの誕生祝いの花束を

まえに食前の髪調へぬ

新谷 園子

夕涼む孫と遊びし花火の夜の

狭庭の夏にタイムスリップ

廃校の母校の音楽教師たりし

美人の顔が今も眼に浮かぶ

澤 好子

デイサービスでの楽しみ



ご利用者
中井ひろゑ

今年の4月からデイサービスに来ています。朝来の中井ひろゑです。家ではお嫁さんが毎日世話をしてくれて、息子の家の傍で一人暮らしをしています。ここへ来て皆と話したり遊んだりするのが楽しみです。昼ご飯はおいしいし、職員さんもお皆、親切で一日楽しく過ごせます。昼からは訓練の先生に電気をあててもらったり足指の痛いの、良くなってきました。

園での生活

入居者
清水年子

私が愛の園に来て約15年が経ちます。今思えばあつという間に過ぎた気がします。新施設に移って3年が経ち、私の生活も変わりました。私にとつて完全個室は快適で人に気を遣わなくて良い所がとて気に入っています。

又、上富田スポーツセンターで行われるプロ野球のウェスタリーグ観戦も私にとって楽しみの一つであります。この先も今の状態を保って元気に快適に過ごせたら良いと思っています。これから

収支計算書

(2009/4/1 - 2010/3/31)

| 借方 | | 貸方 | |
|--------|-----------|--------|-----------|
| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
| 前期より繰越 | 2,996,988 | 後援費 | 1,230,000 |
| 会費 | 914,000 | 印刷費 | 33,600 |
| 雑収入 | 901 | 通信費 | 34,945 |
| (収入小計) | 914,901 | 通込手数料 | 15,160 |
| | | 雑収入 | 12,600 |
| | | (小計) | 1,326,305 |
| | | 次年度へ繰越 | 2,585,584 |
| 計 | 3,911,889 | 計 | 3,911,889 |

入所者状況 (2010年3月31日現在)

| | 西牟婁郡 | | | | その他 | 計 |
|---------|------|------|-----|------|-----|-------|
| | 田辺市 | 上富田町 | 白浜町 | すさみ町 | | |
| 男性 | 15 | 4 | 2 | 1 | 0 | 22 |
| 女性 | 37 | 19 | 6 | 1 | 2 | 65 |
| 計 | 52 | 23 | 8 | 2 | 2 | 87 |
| 構成比(%) | 59.8 | 26.4 | 9.2 | 2.3 | 2.3 | 100.0 |
| 2008年度末 | 61.1 | 25.6 | 8.9 | 2.2 | 2.2 | 100.0 |
| 2007年度末 | 64.0 | 24.7 | 7.9 | 2.2 | 1.1 | 100.0 |
| 2006年度末 | 67.1 | 25.3 | 5.1 | 2.5 | 0.0 | 100.0 |
| 2005年度末 | 68.8 | 25.0 | 3.8 | 2.5 | 0.0 | 100.0 |

長い間ありがとうございました

私も宜しくお願ひします。

長い間、後援会役員としてご尽力下さいました山際幸子様、田上さよ子様、遠山節子様、二〇〇九年度をもちまして退任されました。後援会の為に熱心に御助言をいただき力強く御支援を下さり、誠にありがとうございました。これまでもお三方のお働きに心より感謝致します。

山際幸子様には、5月6日に御逝去されました。謹んでご冥福をお祈り致します。

会員状況

| 地 区 | 2008年度会員数 | 2009年度会員数 | 前年比 |
|---------|-----------|-----------|-----|
| 田 辺 市 | 277 | 261 | -16 |
| 上 富 田 町 | 204 | 198 | -6 |
| 白 浜 町 | 26 | 23 | -3 |
| 県内他市町村 | 26 | 26 | 0 |
| 県 外 | 37 | 38 | 1 |
| 合 計 | 570 | 546 | -24 |

会員納入状況

| 地 区 | 2008年度納入人数 | 2009年度納入人数 | 前年比 |
|---------|------------|------------|-----|
| 田 辺 市 | 74 | 80 | 6 |
| 上 富 田 町 | 75 | 63 | -12 |
| 白 浜 町 | 5 | 6 | 1 |
| 県内他市町村 | 8 | 8 | 0 |
| 県 外 | 21 | 23 | 2 |
| 合 計 | 183 | 180 | -3 |

役員

会長 上羽 寛
副会長 宮本 照男
会計監査役 松本 一郎
幹事 中井美智子

田辺市 廣田 宗一
谷中順次郎

上富田町 後 玉置 貴彦
中瀬 勝世

事務局 堀 美都子
平岩チホコ

編集後記

「後援会だより」は今回、第二十九号を発行する事が出来ました。2009年度の後援といいたしまして、二面左上の写真で紹介させて頂いた車でお知らせが、軽自動車箱パンのダイハツ「ハイゼット4WD」を12月に寄贈する事が出来ました。遠足で入居者の皆さんの車イスを運搬したり、喫茶ボランティアさんの送迎に利用したりと、とても重宝されている様子です。ここに書面で御報告させて頂いたと思います。

現在会員を募集しています。会員の皆様からも入会をお願い並びに会費の納入をよろしくお願ひ申し上げます。

詳しくは「愛の園後援会事務局」堀美都子までご連絡下さい。

愛の園後援会事務局
☎0739
47・1234